



予科練平和記念館 スタディーコンサート



山本晴美 歌語り

万歳峠

2022
7/16_土

予科練に志願
故郷を想い飛びたつた
若き魂へ

プログラム

16:00~17:00 館内スタディーツアー

17:15~19:15 スタディーコンサート 歌語り『万歳峠』

*当日は15:00に一般入館締切となります。プログラム参加の方は15:40より入館ください。

予科練平和記念館

茨城県稲敷郡阿見町大字廻戸5番地1



駐車場無料

主催：予科練平和記念館

参加費無料

申し込み先着50名
電話でご予約ください

029-891-3344

2022年6月15日より
予約受付開始

予科練平和記念館へようこそ

「予科練」とは「海軍飛行予科練習生」及びその制度の略称で、第一次世界大戦以降、航空機の需要が世界的に高まり、欧米列強に遅れまいとした旧海軍が、より若いうちから基礎訓練を行って熟練の搭乗員を多く育てようと、1930(昭和5)年に教育を開始しました。14才半から17才までの少年を全国から試験で選抜し、搭乗員としての基礎訓練をするもので、飛行予科練習生制度が始まってから、終戦までの15年間で約24万人が入隊しました。予科練平和記念館が所在する茨城県阿見町は、大正時代に霞ヶ浦海軍航空隊が開隊されて以来、昭和14年には飛行予科練習部いわゆる「予科練」が、神奈川県横須賀からここ阿見町に移転し、昭和15年に土浦海軍航空隊として独立、終戦まで全国の予科練教育・訓練の中心的な役割を担うこととなりました。かつてこの地で訓練に励んだ、予科練に志願した昭和の少年たち。今と変わらぬ少年たちの姿を通して、命の尊さと平和への認識を改めて考えていただけましたら幸いです。

予科練平和記念館 館長

歌語りとは

歌語りは、オリジナルの歌と語りと映像で1945年にタイムスリップするドキュメンタリーライブです。「これが正義だ」と決めつけたり、「戦争の憎しみ」を伝えることが目的ではありません。思想や政治にとらわれず「史実」を知り、平和のあり方を考えるスタディーコンサートです。それは、先人たちの生き方を道しるべに、私たち一人一人が自らの「命」と向き合い、今をどのように生きていくのかを考える時間につながります。



ほんのひと昔前に生まれていたら、それはあなただったかもしれないのです

山梨県北杜市若神子の県道脇にある石積み。日野春駅に続くこの峠の始まりは、戦争中に出征する青年たちを見送った場所です。当時は、どの街にも同じ意味を持つ場所がありました。ひとりの青年の生きた証を訪ねる私の旅は、76年前に書かれた一通の遺書に出会ったことから始まりました。やっとたどり着いたその場所は鹿兒島県鹿屋市。当時から変わらない美しい風景やその痕跡にたたくみ、ここで生きた青年たちの「命」に向き合い、ここにあった時間をひもといていきました。「万歳峠」は、その時代に生まれ、特攻隊員として若く短い命をとじた青年たちの「人生」を見つめたお話です。

歌語りシンガーソングライター 山本晴美

プロフィール

1945年を伝えるオリジナル作品「歌語り」を創作。世界に共通するスタディーコンサートを目指し、2013年フランス、2019年ニューヨークツアーを行う。広島原爆孤児をテーマとした作品は2018年NHK広島放送局開局90周年記念番組となる。学校やイベント、研修会など、年齢を問わない平和学習コンサートとして多くのメディアでも取り上げられている。コンサート講演活動のほか、音楽特別講師として小学校、保育所で音楽教育に携わっている。

歌語りお問い合わせ utagatari@icloud.com

山本晴美ブログ

『ここで愛ましよう』で検索



YouTube チャンネル

『山本晴美 歌語り』で検索

